花見車

元禄十五

利5
1.972
1

1972
1

花見車 一

人の狩のあるくるまに藝能をつくしつゝ分
のうへの所をもとゝふ張ひきもつゆもわたくし
りをもの多くわれらしと八九歳ばかり
より寺入させもの出家の明暮ふるさとつ
かなくしくづしかゝるひぐらしをつくりたる
十七八ばかりのこゝろ戒ゝこのむ所の石
よりとくとくものがさしくのいとゝみとゝたゝ
りうの時の江戸の文盲づの藝の相ゝるのとて
成就し侍ゝ人のゝあもゝゝ身上あるゝ

こうふくちかく町人ちかく紙屋の惣あい
主兵衛よつゝゆきとく代の番頭(バントウ)よりもしり
ものゝたりをゝ文のちゝみかくかゝ
繁昌ぐんもかゝづくこゝ中よりあり
連歌師よなんとゝありつゝ次郎あり
ゝ家のまゝかくいけなゝ法ちかめさ
ゝ紙も見あらわくゝまゝのゝよゝれ
じかのつゝゝろもゝかくゝ地下ゝよめさ
ぐゝゆぐわくゝ年ふけゝよめまゝまゝよ
かゝゝかくゝゝゝまんゝゝあらぐゝまゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ古人のいゝゝめゝ西行為
なゝゝも見ゝさけゝゝり西鄙よゝゝひゝまゝ家人
ゝゝゝゝゝ連歌ゝも宗祇宗鑑のゝゝ乃ゝい
いゝゝとかゝゝゝてけゝぐの年ゝもゝゝわゝ
ゝく紙巴このゝゝつゝよゝ主ゝの春ゝゝて人乃
ゝゝゝゝ文ゝゝちゝの法小中の雑俳ゝゝ一ゝゝあ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ年よゝあれ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

こさてもいとをさをさず拵と大事くしとるゆへ家後
せをもちくたのしむよ不自由こ洲浦を今日
のうへとなるてつぎこわれぐて化遠化のうとこ
やくこりあわをくあわえ古家古結ちをたん
じくこをこをへ文字紙探しあ古流と伊ぐり意のるよ情と
絆しくこ人さぐあ古流と伊ぐり意のるよ情と
うくりしいつあをこをくこをわりのよおわく
人覺あをくやくつりの安美しこをと洲浦を
惡性よなをくこをくらく親のあわこよ生今
洲のつつあさくよなくしく頓塚ぐるひをくて一月よ

大夏元年つ洲ぐ第くく一年とるんれじあんが古ま
洲くくても三十あくこを加こい今をのくこ伝洲
浦をわつの古を得ぐ点去のつをぐけ人事
よをくりくて一年よナあをいく伝ちまるぐんや
をくくくこのしむ通をあくまりひや
るくく戒性年より京伝戸大伝の家通をよお
なをこ三千の東ぬてをトの風俗を都よをるる
初く年くく京よむ古林ぐや元を東ぐ店よ来
るあのこのあをるんくく法西の風俗と味ひ
月くよ探をあせる集りものとなぐ元わつ始つ

かいまつると考へくたびもつをびとをびしたる
よるよるよりの些てしをりをこの一道よりあれてぐさ
てぐさ弘人乃乃宗通ありしあのををををえく
をりをふををかもあるあれををを田人をの宗
けをををれ年等をよりしく紙白付の一束猪く
をてをを長者乃を廣をたををを云ひやをくの乃
白紙やりをれど一長をあをを長者をも板てを
あるををををのをを人をわ宗通よりあををあり
紙をかををを乃長者をよりあり山境乃をを
をををををく妄執の乃をををををををく

みををよをををえを孫十人の乃をを小和を八百年の
山をををををて上乃乃ををく小乃乃乃をををわを
ぐ打ををも壬生大会佛の乃ををにぐをくを乃乃
ををれむ第庵よりをををひををび雲の猪乃
なわをる紙乃人をををををををあるをやをを乃
をを二十二ををもやをなををんををををぐをあて
やををををくををを髮をを四をを乃
乃乃ををきをを乃をををををををををを
法をををたをを乃をを乃をを乃をを乃
数の人乃目をををををれををを四を乃を乃

師こゝろざしてゆくとぢめのみてゝいでたちわと
のゝしりあへるとめしあれ人とうあのもてなしそぐ
人ゝもあるすゝもあり浦路師なりけるかわもし
ゝゝゝ変ありいざこゝろうゝと思ひて祈りんとて
くゝ来つくゝ参やまくゝ行とてゝひくゝ参やまを
ゆけどにぐらゝ来一さゝありうゝ紀伊国より引入
ゝり厳山のうゝゝ路とれくゝとゝ所とゝ宮と
ゝゝ祈りくゝ参らあゝぬゝとあゆゝるゆゝづゝゝ
ゝあゝまやうゝゝよりもんおゝゝもまゝゝゝゝゝゝ
後ゝゝゝさびゝゝ人ゝ紀ゝさうづゝゝれむゝゝゝゝふ

雨のゝゝせゝてゝこのゝゝゝゝゝゝ紀まぐゝさゝゝいく
ゝゝゝ参ゝ参ゝ参ゝ参ゝあゝゝすゝゝゝゝ浦路ゝんゝゝゝゝ
ゝゝ参ゝ参ゝ参ゝ参

うしとのべ給ふの中ぬぎうりを世すしくあぎるよ
り附儲(ぎ)うて五つ礼儀とゝのへ給ふて酒
ちかく向ふ付たる肴よかくうあまつる正一ぬを
目たうの面をうて宗匠のうてゝ来りうく附りい
ぬ若分よかくうもかうと一包ゐざかのせくぬ
ぬ家商附たきさうあうす兵衛のうたり初うす
ら兵衛たうめやくうよ松杉とかう一巡よりまで
もかうくうを巡一まる白まくうて松
をしたうさかうとかうくは鼠三つたりい
うとたまうさ中村せうたのかうぬを紙ぐらうを

あくうてたち大酒かくかう情俗がどうふかうう兵衛
よ蕪とうたうやうたれどかつぎうる俗をゆぐれ
めやうまれ白一酒うたまぐひうまくひうて四三
日たち宗匠のかうう礼よ系附りたうたう紙ゐこ
とふぐうきやゐ白とかつかくうもうくうんかう
ぬうたうれとのづうれかちうらうう若たる組
人とうの外絵の漬をのうしけたる宗匠のうさ相
ゐとかうく中意のう紙とつうをうくう兵衛を礼と
つうひ白紙かうあくたのぐよ六日し水日とかう
てたうくあつうとと一包ゐざうの白く礼儀とは

とし今はまことに長者のことわりさることふつゝかなる
ものゝ紙をまぜてつくしがつくしたる
のこゝろ紙となげかはしくしたる
てゝをとゝくよりてもすゝく見つゞの蒙霧よ
うらうんで燥きこの時乃邪ヲよなわくとうか
うれあらくこいうへいとうんのこゝろと文よりくつ
うつもれぬるかぬよりてゝをぬてきうこゝをすゝ
りくつもものとだるとなるこゝかゝやうとれたるが
ひわとだいうへの長者と家物よりくゝ宿うん
てゝをうくの寺ゝも樂くとうくゝ南時ゝ長紙つと

うてくゝ長物も落るゝ長者よりゝ田紙つくるゝかゝよ信と
うるいうれで丹穂もものるくくくうれうるうくゝ
ゝゝうゝゝゝ

[illegible]の場の事をもうんと長恋
八集とも分ハ[illegible]
[illegible]歌の編集などもとり
[illegible]のお後[illegible]
[illegible]書とり出て板行のことけ
しなきとれ[illegible]
後七郎川などこれ長恋より[illegible]
かく[illegible]別長師と世[illegible]
[illegible]の作文とか一風とか
[illegible]
[illegible]人の[illegible]

而乃相後をもけ[illegible]
[illegible]人乃本性を[illegible]
物語のさらん[illegible]安二年より長恋[illegible]
[illegible]王城の地[illegible]
[illegible]
[illegible]

あるとき[illegible]ゆうけのくに長崎の中より[illegible]
[illegible]くに[illegible]人合事もちくらうとて連るよ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ら世わもつて[illegible]
家のこと[illegible]
はくらひく[illegible]
とわく[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]
今[illegible]
みこ[illegible]
ゆへ[illegible]

[illegible]
日[illegible]
むこ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]と申と願○江戸へ出
真の地うりうりうと強くく出の男と守りて
宿の三町人も居て毎日毎夜こゝ今〳〵あ
[illegible]りをとゞめじまと欲さこゝ年よりつゞく白
[illegible]の中よりとつひとじたつへの
のうちさきく[illegible]すよりもく[illegible]れよりり
[illegible]もむ〳〵のうちくこゝわこゝひう
[illegible]丸こゝ[illegible]こゝ[illegible]みよ[illegible]りと
[illegible]こゝ今出こゝ[illegible]やう[illegible]こゝ
くあこゝ[illegible]ひのうちくこゝ西日こゝ

も出こゝ[illegible]の[illegible]帰こゝ[illegible]江戸乃風俗こゝ
[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ毎一
年の[illegible]弁[illegible]こゝ[illegible]こゝ
白ひこゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ
こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ
[illegible]の白ひこゝ[illegible]こゝ[illegible]人の[illegible]乃[illegible]こゝ
[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ風と
[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ[illegible]こゝ

一日ごけよりくれだあるよりかもなすきふりて京
をしたよりなりくたるとりまつりくたるをしかも
度会を百姓とをあるとあるべきとあるべきとあるべ
あるとて雅法のとをとをしかくあるをつくしをべ
きれくはかりより一包はくあるのとをくをつくれど
もこのほをまをれをたるとをたるをあるくはかりの
間ばかりのかりよりあるくかりくたるをやのをを
をたん
一祈雅法をめ祈男神のいかりをとをくをかや
をくををををりをたるをくをばかりより雅法をりををを

ををををつををりのをりをりをりをりをりをりをりをの代をり年の
をりををくをくをををりをををを

しらせ給はれりかの山のかの石も数こそ積
もつを出しくしるつよめうしに新列天満の位
西山宗因はつくとこれ[illegible]の百歌しく
つるよりつ[illegible]の風俗をいつまでも
下りのくあのくの宗因はくあめうちの
浪はかつまる世のさまなれしあるひとも家
流くくさあくさを[illegible]三稿
とひやとのづくそらめんよりうつ神まの
とうりいひまくけまくてる四十三宗[illegible]
あまくくあまくこれまくこれよつくしく濃

乃ちうよ成くりひ附合のくを御俗さらる見
りのくく止くうりの方くまくあへ武列深川
松尾桃青出くこ俳深なくるれのべくう
つくなくうりう西くおりつくく四年
浪まくくを東ひこくくくを非う家乃風俗と
りるく蕉白よあくりるなづむ事とさけくる
乃ひあるくうまかくうくき風神なり
まくうのまづくを世ひくくうり乃
ものとまるべくくはくくて点者乃俗
とさづくくくくとおりふ宗新まくくよ蕉乃

るこ[illegible]信のつ[illegible]
乃利[illegible]
乃[illegible]
七日よ[illegible]
し[illegible]の信[illegible]この[illegible]
[illegible]
乃[illegible]
乃[illegible]
くゆりいつ[illegible]
内[illegible]

あ[illegible]
うやまいて[illegible]
因信の[illegible]
[illegible]
[illegible]
のあ[illegible]
しく十[illegible]
[illegible]
つ[illegible]
はま[illegible]

老ひたる人の可愛ゆるを見うあるかなしに
思ふ愛子引こりもまもくまちまびうるわく信濃
人中とうとれうる長師ありかむしさよおわかど
まうと宮殿のかみうとうとうと

きあいうらんとてのこて点者よなるとうも交
しこれうかいうへと物くさん移を吹る巻
女の身代物うよちづる男信とうれてやや
しこうかやうるれうくるうるいどとさらじた
みうよかへられまたれわれの数百年くう覚
巣こ四まうれ乃比惟ひどうくかるいうて
形しを師もはうしうこのようへられるとそ
後あくくるおもうぐ公家ケ生鶏とうへ深信
乃から代蜂の巣ようぐこいで信奉形
代方役ものれて罰ちあうこぶ物のうへ下ごゆうか

うちるうこうとぐけうて上すようなれどその男乃乃
そうくへ形くうるとうめ豹所くく信とのこと
道とみぐうくく上ようるんとりうぐ三神のか護
やうるんめうかしに物げくうるぐうくうくう鶏
宿よゆるを延るなくうるりて梓よ世よ古字
乃るる天井よりくちくに信べくかるるくく依
松荷撥あうるうぐ頁庵後のうを出るけうる和歌
とねくうくう先稲荷大明神の四園よまうせく
四人筆ようる末世のうを英とのうくうとと集を
ゆうやうくきうとあうれみ世信ようるくく信

[illegible]

女のもとにぐしてゆくに人のつとにとりてこがれよ祇
園にまいりて社家ばの神うるふ冊子の清
めをのりとりつぎて[illegible]けとりて
[illegible]ものに辰巳はれて[illegible]
[illegible]ものの[illegible]
[illegible]

[illegible]

一琴とあるを
一三味せんとを
一小こうとあるを
一風俗とを
一けいこやとや
一杉屋やハ
一久へ名を
一駅かとを

漢文漢和の事とあるハ
和歌の事
仏学
[illegible]人の教句をあるを
宗因
桃青
名所の片字形[illegible]
いづくや[illegible]

一やりもち
一尾張ち
一ちまき
一ち紙
一ちこもち
一ちもち
一わむしさち（あかぎれ）
一きんちゃく
一ち書ち
一ちべち

御修の世ちゃち
（ち者の業ちゃちち
ちちちちちちあり）
ちの師
その次
その次
ちちその次
人中ちちれち人
人ちれち表店あち人
江戸のちち
ちちのち乃ち

一しゃち
一ちち乃
一あんちゃ
一現書（げんさい）
一白人ち
一大店ち
一まぶち
一ちちひち
一ちゃち
一入ちち

さち乃ち
職後ちあり
ち
ちの
ち者乃
ちち
ち者ち人
ち網の
ち中ちいち
ち乃ち

一 [illegible]あげりハ
一 紋日を
一 大ようせを
一 うりとハ
一 男うけを
一 紙屋ハ
一 [illegible]紙ハ
一 うり文ハ
一 [illegible]中を
一 [illegible]入を

[illegible]の[illegible]業と[illegible]
[illegible]
(実数[illegible]
[illegible]
男もちあつさ人
人よまね[illegible]
男とかあつ
板りけ出
さつ[illegible]三
出ぶり人
一[illegible]

一 くぜりを
一 たつこ[illegible]を
一 うぶつを
一 あ[illegible]を
一 [illegible]
一 引あを
一 [illegible]を
一 やびを
一 らちあけハ
一 [illegible]を

[illegible]中と中あつさ
[illegible]
[illegible]
[illegible]門の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一あぶりやき　　會宛
一あつもの　　多仙
一四しあつもの　　七戸
一宿女夫婦とあるハ　　ひとりくらし
一年のあくとき　　御宿やあるうく

二條こうたのゝ茶屋こうし